



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」
IMテーマ 「縁づくり」

6月は「ロータリー親睦活動月間」です

CONTENTS

1. RI会長メッセージ	1
2. ガバナー挨拶	2~5
3. 出席について	6~7
4. 規定審議会に参加させて頂いて	8~9
5. 4月の寄付金傾向	10
6. 新入会員紹介	11~13
7. 訃報	14
8. ポールハリスフェロー・米山功労者(4月分)	15~16
9. 「ロータリーの友」地区だより	17~18
10. ハイライトよねやま	19
11. ロータリー文庫通信	20
12. 「友」インターネット速報	21
13. 出席報告(2010年4月)	22
14. 6月の行事予定	23



RI会長
ジョン・ケニー
(スコットランド)



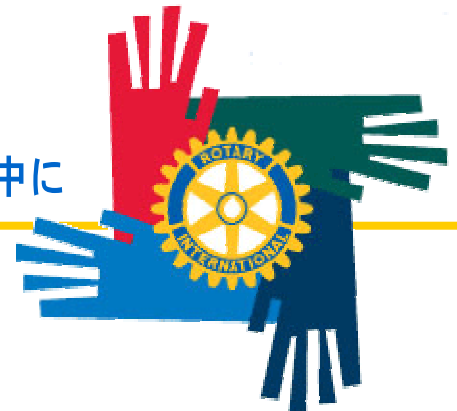
2640地区ガバナー
村上 有司
(田辺RC)

NO.12 6

ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: <http://www.rid2640g.org/murakami/>



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

RI会長メッセージ

2010年6月

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん

被災者に希望をもたらす

この2月に私はアメリカ・ミネソタ州にあるセントポールロータリークラブの100周年記念祝賀会に出席しました。夕食会の後、若い女性が私のところへやってきて「この年度にあなたがロータリーで見たものの中で、一番心を打たれたことは何でしたか？」と尋ねました。

体験しなければわからない

このような単純な質問に答えるのは、心に深く触れる出来事をあまりにも多く体験し、ロータリアンであることを誇りに思った私にとっては不可能に近いことです。この12か月、私たちの奉仕活動がどのように他の人々の暮らしにかかわり、私たちの取り組みが、援助を必要とする人々にとって、どれほどすばらしいことであるかを気づかせてくれる機会と恩恵を与えられました。

1月の大地震で壊滅したハイチの写真を見ることと、実際がれきの中を歩いて崩壊した建物を見るということは全く違うもので、実際の惨事の大きさは体験しなければわからないということを理解させてくれました。

2004年の津波でばらばらになった街の再建に、ロータリーが多大の援助をしたインドネシアのバンダアチェについては、訪問する前に災害の大きさを理解しているつもりでした。しかし、海から2マイル（約3.2km）も離れたところに、津波で押し流された大きな貨物船が横たわっている光景までは想定していませんでした。

思いやりの心を

中国では、ロータリーが支援している児童養護施設で、列車の中に捨てられていた生後2か月の女の赤ちゃんを抱き上げました。私の腕の中にいる赤ちゃんを見て、私はロータリーが児童養護施設に供給している食料や温かい衣料、清潔で安全な家といったものが、必要とされているもののほんの一部にすぎないことを実感しました。その瞬間にその子が一番ほしかったのは、抱き上げてもらい、愛されていると感じることだったのです。このことは私の胸にじんとききました。

ロータリアンとしての私たちが人々にできることは数多くあります。地域を支援する水、保健と飢餓追放、識字率向上といった具体的な援助と同様に、人々に惜しげなく思いやりの心を差し伸べることも重要です。ちょっとした心遣いが、人々にとって何よりの助けになることがよくあるからです。

ロータリーの未来はあなたの手の中に

今年度ならびに国際ロータリー会長としての私の任期は、幕引きを迎えるに当たり、皆さんのロータリーへの奉仕とご支援に厚くお礼申し上げます。私が皆さんの会長を務め、「ロータリーの未来はあなたの手の中に (The Future of Rotary Is in Your Hands)」というテーマを掲げたのを思い出していただけることを光栄に思っています。

“入りて学び 出でて奉仕せよ”



ガバナー 村上 有 司

第1、序説

ロータリーは、“職業奉仕”と“社会奉仕”を二輪として進む世界最大の民間奉仕団体である。

第2、職業奉仕について

ロータリーを支える一輪はいうまでもなく“職業奉仕”であり、ロータリーの金看板である。しかし最近、この金看板がほこりをかぶり少し字が見えにくくなり、これに合わせるように、ロータリーが変質し、ロータリアンの質が低下し、ロータリーの質まで低下させている。ロータリーにとって職業奉仕は、いついつまでも金看板であり続けなければいけない。

職業奉仕は、Vocational Service を直訳した造語である。Vocational は職業（天職）、Service は奉仕であるから、これを単純につなぎあわせて出来た言葉である。しかし、“職業”は、一定の“給付行為”と“反対給付行為”とその差額としての“利益”が要素となる。“職業”は自らの生活を維持するために行われるもので、継続・反復して利益の追求を目的とする。これに対し、“奉仕”は、自己以外の第三者に対し、給付行為をするが反対給付がなく利益は発生しない。“奉仕”には、労務・金銭・物資提供等々がある。時には自らの職業技術に基づく給付行為もあるが、反対給付（利益）がないから“職業”ではない。この様に“職業”と“奉仕”は、本質的に相容れないのに、“職業奉仕”という造語をつくり出したところに、混乱と悲劇が起こるのである。しかも、多くの人々が、この造語に翻弄され無理に意味づけしようとするため、益々混乱が生じてしまう。“職業奉仕”に関し、これ迄多くの識者が色々な見解や意見を出しているが、単にそれらの人々の遊び道具となり、一般ロータリアンは蚊帳の外におかれている気がする。これはけっして正しい傾向ではなく、“職業奉仕”の議論は誰にでも受け入れられる簡明なものでなければならない。

前述の通り、“奉仕”は第三者に対する無償の給付行為であるとすれば、それは“社会奉仕”しかない。従って、“職業奉仕(・・・)”というのがそれはいわゆる“奉仕”の問題ではなく、職業人の技能と人間性という自己内面に関するもの、すなわち、“職業倫理”の問題として考えた方がよい。ロータリーの“職業奉仕”は、自分の仕事について「昨日も今日も、誇りを持

って行動してきましたか。そして、明日も誇りを持って行動出来ますか」という自問から始まるのである。もし、イエスと答えられる人は、意識的であるか無意識であるかは別にして、自らの職業に一応誇りをもっている人であるといつてよい。これに対して、少し首を傾げる人がいれば、その人は職業奉仕（倫理）に一層精を出す必要があるということになる。問題は、どうしたら誇りを持って職業行動を実行することが出来るかである。

(1) 先ず、各人は、自分の職業に関する技能・知識について、何人にも負けないものを身につけることが必要である。何故ならば、職業は「技能・知識を売って利益を得る」プロの行為であるからである。厳しい競争社会で生き抜くためには、他の誰にも負けない知能と技能を身に付ける努力は当然必要である。しかしながら、最高の技能を持ったら、それで誇りある職業人といえるかといえばそうではない。もし、その人の心が曇っていれば、最高の技能を悪用して、利益を一人占めしようとするおそれがある。これでは、誇りある職業実践とはとても言えない。

(2) 要は、技能を使いこなす人の心の問題である。

我々は万物の霊長として動物界最高の位置に君臨しているが、所詮は動物である。動物の摂理・本能は“弱肉強食”である。いかに着飾ってみても、いかにトレーニングをしてみても、我々が動物の世界に足を置く以上、「弱肉強食——強い者が弱い者を食い荒らして生き残っていく」という習性をゼロにすることはできない。少し気を緩めれば、直ぐ動物的本能が顔を見せるのである。

しかし、その一方でこれを放置したのでは、共同社会は成り立たないことも確かである。そこで、天は二つのツール（道具）を、動物界に生きる我々に与えたのである。一つは“理性”であり、もう一つは“慈愛の心”である。慈愛の心と理性を持った人（動物）が、はじめて「人間」になるのである。人間とは「人の間」と書く。共同社会では、人（動物）ではなく、理性と慈愛を持った“人間”こそが存在価値をもつのである。

しかしながら、動物的本性である弱肉強食の気持ちを残している我々にとっては、理性を持って自分をセーブして、他人に分け与えるということは大変苦しいことである。特に、利益追求を第一義とする職業実践においては一層困難を伴うが、絶対不可能なことではない。トレーニングと努力によって、立派に人間に昇華された人々をたくさん見かける。そんな時、立派な人間になりきれない人にとっては、「なんと立派なお方だな、なんとうらやましいお方だな」と感じて感動を覚え、自らの未熟さを恥じる。そして、「あの人と友達になって、あの人に何かを教えていただきたいな、」そんな気持ちになるものである。しかし、そんな人々であっても、少し油断すると弱肉強食の本能がむき出しになってくる。我々は、動物的な“人”

と理性をもった“人間”の間を行ったり来たりして、喜怒哀楽を繰り返している旅人なのである。そんな悩める存在であるが故に、正しい道に導いてくれるトレーニング場と素晴らしい友が是非共必要なのである。ロータリーは、そんな人々に対し、立派な理性のある“職業人”となるためのフィールドを準備している。

まず、一番重要なフィールドは、“例会”である。ロータリアンの大半は、経済界の第一線で大活躍をされている人々で大変忙しい。何故、そんな人々が、1週間に一度寄り集まって例会に参加するのか。例会に出ると、立派な卓話者がおられて、色々教えてもらうことが出来る。又、例会のメンバーの中に立派な人々がおられて、その人の顔を拝見していると、「ああ、自分は1週間つまらないことをやってきたな。人間に成り切れないで、また動物的な“人”に返ってしまったな。恥ずかしいな」。そんなことを思いながら職場に帰ることも出来る。日本ロータリーの創始者である米山梅吉翁の「例会は、ロータリアンにとって人生修養の場所だ」との言葉を、我々は思い出しながらロータリー生活をしなければいけない。

その外にロータリーは、「職業人として恥ずかしくない行動をせよ」といって、色々な教訓や手引きを準備してくれる。“職業宣言”、“職業倫理訓”等々あるが、中でも“四つのテスト”は、ロータリアンにとっては職業道の鏡である。四つのテストは、色々な言葉で訳されて世界中に出ているが、日本語では、「真実かどうか」、「みんなに公平か」、「みんなのためになるかどうか」、「好意と友情を深めるか」と訳されている。日本語訳は必ずしも正しくない点もあるが、そんなことはそれ程重要なことではない。職業実践において、自分の行動に迷いが生じた時、悩んだ時、一度立ち止まりこの鏡に自分の姿を映してみるとよい。鏡の中の自分が「キバが出ていないか、他人を踏みにじっていないか」、そんなことを映しながら、「誇りを持った職業活動であるかどうか」自問自答してみるとよい。

自分のことを言って恐縮であるが、40年近くロータリアンとして生活をさせていただき、立派な先輩・後輩・同僚に巡り会うことが出来た。それらの人々から色々な教えを受けながら42年間、誇りをもって弁護士として活動してきた。これからもやっていきたいと思っているが、これも全てロータリーに入会させていただき、立派な友達を見つけることができたおかげだと感謝している。

第3、社会奉仕について

立派な職業活動をされている先輩・後輩・同僚を拝見していると、一つのこと気付く。それらの人々には、光り輝く人間性があるということである。これは何だろうか。つくづく考えてみると、その人々には天が与えてくれた“慈愛”の心が備わっていることを発見する。その慈愛が光として、その人の後ろから後光として輝いていることが分かる。“慈愛”とは難

しい言葉であるが、助け合いの心であり、思いやりである。職業トレーニングをして立派な職業人となった人々は、慈愛の心・思いやりの心を持っておられる。しかも、その人々は、単に自分の心の中に思いやりの心を持っているだけではなくて、その思いやりの心を外に向かって発露して行動に移しているのである。慈愛の心を外に向かって発露すること、すなわち社会奉仕となる。ロータリーの奉仕は、金があるからするのでも、物があるからするのでもない。慈愛の心——困った人、弱い人に差し出す愛の手、これがロータリーの社会奉仕である。だから、「ロータリーの社会奉仕」は「アイ・サーブ」だといわれるのである。自分の心の中に、慈愛の心が起こらなければ、ロータリーの社会奉仕はない。最近、ロータリーの奉仕が、ポリオをはじめとして大変大きくなってきた。そのために一部の人は、「ロータリーの奉仕はウィ・サーブに変わった。けしからん」と言う。しかし、「ロータリーの奉仕は、ウィ・サーブ化した」のではない。ロータリーの奉仕がいくら大きくなったとしても、ウィ・サーブ化したのではなく、アイ・サーブが幾つも積み重なってその数が多くなっただけである。ロータリー世界においては、RIといえども地区といえども、クラブや会員に対し、奉仕を強制することが出来ない。多数決で決議をし、それに基づいて強制することは簡単だが、ロータリーはそれを一切しない。ロータリーの奉仕は、ロータリアン個々人の慈愛のあらわれであるからである。

第4、まとめ

ロータリアンは、ロータリーに入会して、職業奉仕あるいは職業倫理のトレーニング場を提供してもらい、動物的本性である“弱肉強食”の気持を押さえて、理性的に職業実践をする気持すなわち職業奉仕（倫理）の心を養い、その延長線上で慈愛の心を宿し、更に、その慈愛の心の発露として社会奉仕活動をするのである。ロータリーでは、このことを“超我的奉仕”（Service Above Self）といい、第1標語として標榜しているのである。「我」は、エゴの固まりである人（動物）、奉仕は、それを理性でコントロールして他人を思いやる心をもった人間である。“超我的奉仕”とは、「我>奉仕」の心をトレーニングして、「我<奉仕」となるよう努力することである。「我」を越えて、「奉仕」の心を大きくして他人を思いやることを勧めているのである。

我々は、ロータリーに入って、職業奉仕のためのフィールドと素晴らしい友達を与えられ自己研鑽に努める。その延長線で、社会で困っている人々に自分の能力の範囲内で、手を差しのべる社会奉仕の心が芽生え、これを実践する人間となる。この様に職業奉仕（倫理）と社会奉仕は、一本の車軸によって結ばれた二輪である。

ロータリー活動は、「入りて学び、出でて奉仕せよ。」の実践活動なのである。

出席について

国際ロータリー第 2640 地区
パストガバナー **平尾 寧章**



ロータリーの会員の義務の1つに例会への出席があります。

1923-24年度の国際ロータリーの会長ガイ・ガンディカーの著に「ロータリー通解」というのがある

出席に関してロータリーに「欠席扱」はない。ロータリーに入会が認められた者に対してロータリーアンとしての名誉ある地位を引き受けた以上あらゆるロータリーの会合に必ず出席義務を負う。

ロータリークラブではいわば電流の通った電線のようなものであって、電線というものは電気が通ったり、通らなかつたりするようでは役に立たないのである。

出席率の高い会員こそ、ロータリークラブの大きな財産であると書かれています。

例会はそれがロータリーと考えるだけでもよいくらいロータリーの基本活動であり、どのクラブでもクラブ奉仕委員長のもと出席委員会があります。例会出席によって異業種の会員との親睦が得られ、ロータリーの精神（奉仕の理想）を学べるからです。

標準クラブ定款には会員身分の終結に関し

会費の納入と共に

出席に関しては

- (1) 年度各半期間において メークアップを含む例会出席率が少なくとも50%に達していなければならない。
- (2) 年度の各半期間に開かれた本クラブの例会30%に出席しなければならないとなっています。

メークアップの規定がゆるくなってきていますが、世界的に出席率が低下しています。

ロータリーの友に日本各地区の出席率が載っています。



各地区の出席率で

1995年 90%以上が 25地区
2005年 90%以上 6地区
2010年 12月末 では 90%以上が

D2760（愛知）D2700地区（福岡・佐賀・長崎）の2地区のみです。

日本の会員数はどうでしょうか

ロータリーの友の1月号に前年10月末の会員数が載っています。

2000年 1月号 123,954人
2005年 1月号 104,678人
2010年 1月号 93,126人 と10年間で約3万余の会員減少です。

このデータより

出席率の減少と会員減少は相関しています。

出席率の減少には、原因はいろいろあるかと思えます。

- (1) 例会の魅力やロータリーの魅力が薄れてきた。
- (2) 1業種1名の崩壊によるステイタスの低下
- (3) メイクアップの範囲拡大
- (4) ロータリーの原点というべき、決議23-34の軽視
- (5) 日本の景気に元気がなく、若い人口の減少等

しかし、楽観的に考えると、今年度は会員数も底打ちであり、私が35年前に入会した時と、クラブ例会も余り変わってなく、数年前より地区に関わって会員の皆様のロータリーに対する会員増強の熱意をいつも感じます。

そのうち、2640地区では、新クラブ誕生もするとの事。

拡大に努力して下さった方々に敬意を表します。

私自身もロータリーの未来に希望を持ち、良質な会員として、過ごしてゆかなければと考える今頃です。

規定審議会に参加させて頂いて

前 窪 貫 志



2010年4月24日～5月1日までアメリカのシカゴ・マリオット・シカゴ・ダウンタウン・マグニフィセント・マイル・ホテルにて行われました。本来ならば中村幸吉パスト・ガバナーが出席する地区の代表議員でした。体調の都合でサブの私が代理出席しました。日本での下打ち合わせは、代理で出ていましたので、RI の手続き以外は心配せずでした。RI の担当モニカさんよりのメールで、無事規定審議会に出席できることがわかり一安心でした。で代表議員の任務は(A) クラブが立法案を提出する場合、その作成を援助すること。(B) 地区大会およびその他の地区の会合で、立法案を討議すること。(C) 地区内のロータリアンの意向をよく知っておくこと。(D) 審議会に提出された立法案のすべてに批判的な検討を加え、審議会に、立法案に対する見解を的確に伝えること。(E) RI の公正な立法当務者として行動すること。(F) 審議会の会議に、会期の全部を通じ、出席すること。(G) 審議会終了後、地区内の各クラブに審議会の審議に関する報告をすること。(H) 地区内クラブが今後の規定審議会へ提出する立法案を作成するのを援助するために、いつでも地区内クラブの相談ににること。以上があります。今回は 2640 地区から制定案 10-166・・10-204 と 2 つ提案してきました。私は C・D・E・F を遂行してきました。まず (C) は 2640 地区には情報規定委員会があり西尾委員長・委員 6 名・カウンセラーに中村パストガバナー・アドバイザーに上野山さんと多士歳々が 219 案件について全部クラブで検討するのは大変・又検討してもらいにくいとの判断でクラブに関係の深いと思はれる案件を 8 2 件に絞り賛否をとり資料として頂きました。返事のくれたクラブは 44 クラブでした。(D) は約 2 ヶ月で 219 案件に目を通すのは大変でした。{最終は 220 案件}その上で上野山・西尾・松生・三氏の意見も参考にさせて頂きました。(E) ・・あまり自信はありません。(F) は全部ボタンを押してきました。(220 案件) (G) は地区協議会を皮切りに今日が 2 回目になります。今後声が掛かれれば行くことになります。(堺クラブさんに呼ばれてます) (H) は 2640 地区に情報規定委員会があります、ので心配無用です。

扱・地区内に関空があるのにシカゴへの直行便がなく成田からとは(伊丹で前泊は情けないかぎり) 4月24日(土)朝 6:00 大阪空港に・・成田朝 10:45 発日付変更線を越えるとシカゴオへ

ア空港は朝 8:30 着 1 1 時間あまり乗って 4 月 2 4 日(土)でした。ホテルに着いて一服して登録と信任状提出・資料を貰うそれで 25~27 日の自分の座席が 1 1 列目の 34 番であるわかる、28~30 日は 6 列目の 44 番と席が替わる？多分周囲の方々と親睦を図りなさい・・・でしょう。何とか！言葉がわからないまま・・・会場は約 700 名教室スタイル：同時通訳は 6 カ国語（英語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・日本語）で投票権を持つてる代表議員は 540 地区で 540 人・・・日曜日 16:30~18:30 までオリエンテーション・18:30~19:30 まで審議会代表議員としての役割を効果的にはたすために：質疑応答・・・いよいよ明日から規定審議会・・・朝 6:30~8:00 朝食・

8:30~10:00 審議会本会議・10:00~10:30 休憩・10:30~12:30 本会議・・・12:30~14:00 昼食・14:00~16:00 本会議・16:00~16:30 休憩・16:30~18:00 本会議・18:00~19:00 質疑応答・・・一日全部出ると 8 時間 30 分かなりハードでした。2010 年度は制定案 124+1(10-165A) 決議案 95・立法案合計 220 件でした。(制定案：決議案の違いは手続き要覧 P111・193~195 で確認してください) 内訳・・・成立した案件は制定案 46・決議案 19 計 65 案件・不成立 99 案件・撤回：取り下げ 53 案件・理事会付託 3 案件・・・2640 地区の 2 つの案件は残念ながら 10-166 は賛成 132：反対 366・10-204 は賛成 155：反対 355 で否決されました。10-166 は RI の定款 3 条目的(手続き要覧 P177) (a) (b) (c) のつぎに(d)各クラブの情報を収集することで、問題を研究し、また強制ではなく、有益な情報を提供することによって、クラブの運営方法を指導助言すること・・・10-204 は規定審議会(要覧 P180) 第 3 節—手続 審議会は、正規の手続きによって提出されたすべての立法案の審議および決定に当たるものとし、その決定は、RI 細則の規定通りにクラブが行動を取る以外に、これを覆すことができないものとする。：1970 年以前の RI 国際大会で採択された決議案は、規定審議会のみが改正することができる。：：～：を提案しました。結果は上記の通りでした。2010 年度の目についた案件を私なりに独断と偏見で羅列してみます。10-06・E クラブを規定する件(地区 1 が 2 に修正)・10-11・直前会長の役職を設ける件(理事なのか；役員だけか?)・10-23・出席規定の適用の免除に関する規定を改正する件(修正あり)・10-87・第五奉仕部門、青少年(新世代)奉仕を加える件・10-127・人頭分担金を増額する件(修正あり)・10-182・社会奉仕に関する 1923 年の声明の第一項を、奉仕の哲学の定義として使用することを検討するよう RI 理事会に要請する件・これを各クラブで話し合ってください。今ひとつ感じたのは組織(クラブ・地区・RI)の運用・運営面が殆ど・・・仏(形)は出来ても魂しいの部分がお座なりの気がします。日本での会員減少は単に不景気で押さえていいのでしょうか！・・・2640 地区の 10-166 の提案 2 分の中で RI のトップダウンと・ボトムアップを問題にしましたが反応無く議論になりませんでした。作戦負け・・・。



4月の寄付金傾向

4月分合計額 49,844,626 円
累計額 1,176,524,765 円 (前年同期比 162 百万円減)

参考 前年度4月分合計額：39,387,854 円、累計額：1,339,500,695 円

普通寄付金

4月当月 1,774,300 円
4月末累計 410,241,520 円
(前年度比 2.51%減)
(" 10 百万円減)
(予算達成率 95.0%)

普通寄付金下期分は 2,235 クラブ(97%)から納入されました。なお、上下期ともご送金されていないクラブは38クラブあります。今年度も残り2カ月を切りました。地区からもご送金くださるよう、連絡をよろしくお願ひ申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	63/66	95%	2610	63/66	95%
2510	70/73	96%	2620	78/80	98%
2520	77/84	92%	2630	完納	100%
2530	66/67	99%	2750	完納	100%
2540	39/42	93%	2760	完納	100%
2550	48/50	96%	2780	完納	100%
2560	55/57	96%	2640	71/72	99%
2570	完納	100%	2650	94/96	98%
2770	78/81	96%	2660	83/85	98%
2790	完納	100%	2670	72/74	97%
2800	51/53	96%	2680	完納	100%
2820	57/60	95%	2690	完納	100%
2830	38/40	95%	2700	58/59	98%
2840	45/47	96%	2710	完納	100%
2580	68/70	97%	2720	67/76	88%
2590	完納	100%	2730	57/64	89%
2600	55/57	96%	2740	56/57	98%

合計：納入数 2,235RC

地区ロータリークラブ数 2,302RC

普通寄付納入実績 4月30日現在、当会入金分

特別寄付金

4月当月 48,070,326 円
4月末累計 766,283,245 円
(前年度比 16.59%減)
(" 152 百万円減)
(予算達成率 75.3%)

4月末累計額も前年同期比約 1 億 5 千万円の減少と厳しい状態ですが、単月比較であれば約 1 千 3 百万円の増加です。今月は特に個人、法人、創立記念寄付と併せて 6 件の 100 万円の大口寄付をいただきました。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

☆ 創立記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2530	福島中央	10	2590	横浜緑	10
2550	鹿沼	5	2620	南アルプス	10
2570	熊谷西	5		掛川グリーン	10
2770	鳩ヶ谷	10	2750	新富士	10
	川口北	10		東京町田・中	10
	庄和	5		名古屋栄	20
2820	笠間	10	2780	湯河原南	10
2580	東京江北	100		座間	10
2590	川崎中央	20	2730	伊集院	10
	川崎北	10		志布志	10
	川崎南	10		合計	21クラブ

☆ 地区大会

D2570 30 万円 D2820 30 万円

☆ 高額寄付者(一度に 100 万円以上の寄付)

D2840 藤井秀久氏(高崎北 RC)

100 万円 累計 140 万円

D2580 郡 愛子氏(東京小石川 RC 物故会員のご親族) 100 万円 累計 100 万円

☆ 高額寄付法人(一度に 100 万円以上の寄付)

D2590 妙高企業株式会社 100 万円 累計 700 万円

【横浜鶴見北 RC:藤林豊明氏】

D2710 福山瓦斯株式会社 100 万円 累計 100 万円

【福山 RC:松本茂太郎氏】

匿名希望の法人 100 万円 1件

新入会員紹介

新しい友達が増えました
手に手つないで"友の輪"を！！

4 月

 <p>その 富美子 所属クラブ：御坊RC 職業分類：不動産管理 生年月日：1948年1月1日</p>	 <p>ふじの しゅうじ 所属クラブ：泉大津RC 職業分類：硝子販売施工業 生年月日：1956年1月29日</p>
 <p>うすたに きよひこ 所属クラブ：泉大津RC 職業分類：繊維製品製造 生年月日：1960年3月21日</p>	 <p>えのもと だい 所属クラブ：堺RC 職業分類：司法書士 生年月日：1958年9月24日</p>
 <p>たかまつ のりかど 所属クラブ：堺東RC 職業分類：税理士 生年月日：1963年10月8日</p>	 <p>まつもと たかのぶ 所属クラブ：堺中RC 職業分類：シール印刷 生年月日：1957年2月20日</p>
 <p>まつうら あきら 所属クラブ：太子RC 職業分類：自動車板金塗装業 生年月日：1970年7月21日</p>	 <p>なかた よしあき 所属クラブ：田辺RC 職業分類：梅干販売 生年月日：1960年5月2日</p>
 <p>うらで あきら 所属クラブ：田辺RC 職業分類：信用金庫 生年月日：1957年4月29日</p>	 <p>まつだ ひろはる 所属クラブ：和歌山東RC 職業分類：生命保険 生年月日：1954年7月31日</p>
 <p>あかつち よういち 所属クラブ：和歌山サンライズRC 職業分類：建築 生年月日：1950年8月29日</p>	 <p>あずま おさむ 所属クラブ：和歌山サンライズRC 職業分類：空調設備 生年月日：1949年1月10日</p>
 <p>びとう しゅんじ 所属クラブ：和歌山サンライズRC 職業分類：不動産管理 生年月日：1945年3月31日</p>	 <p>びとう きょうこ 所属クラブ：和歌山サンライズRC 職業分類：会計事務</p>

4 月



でじま やすはる
出嶋 康晴

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：団体保険
生年月日：1948年3月3日



はなおか ゆたか
花岡 豊

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：食堂
生年月日：1941年1月23日



いしかわ えいじ
石川 栄司

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：弁護士
生年月日：1976年11月16日



かたやま じょうじ
片山 文治

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：通信
生年月日：1950年7月17日



きのした きょうこ
木下 京子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：保育教材



くろとり みいこ
畔取 三位子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：書道



みさき りえ
三崎 利画

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：居酒屋



なかい かよこ
中井 加代子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：社会福祉



なかの やすこ
中野 育子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：看護師



おおむら はちへい
大村 八平

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：食品販売
生年月日：1936年7月27日



おざき よしあき
尾崎 好昭

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：木版画
生年月日：1935年9月1日



たけだ まさひろ
武田 全弘

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：行政書士
生年月日：1940年1月23日



たまい けいこ
玉井 敬子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：銀行



たに まさゆき
谷 正之

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：鑑識
生年月日：1947年3月22日



とよさわ ようたろう
豊澤 洋太郎

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：パソコン販売
生年月日：1944年7月17日



とよさわ たつみ
豊澤 たつみ

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：パソコン販売

4 月



やぎ ゆきこ
八木 由貴子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：タクシーメーター販売



やまだ まさあき
山田 昌晃

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：美容
生年月日：1970年7月28日



やなせ ちみょう
柳瀬 智明

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：仏教
生年月日：1957年2月2日



もりした よしこ
森下 佳子

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：サンドウィッチ販売



ふじい ともひこ
藤井 友彦

所属クラブ：和歌山サンライズRC
職業分類：弁護士
生年月日：1978年11月23日



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



いわもと のりひさ
岩本 典久様 (田辺RC)

2010年4月6日死去

在籍期間：20年3ヶ月

職業分類：時計販売

ポールハリスフェロー：ポールハリスフェロー

米山功労者：米山功労者2回

生年月日：1948年1月6日 満62歳



まえかわ あつし
前川 篤様 (岸和田RC)

2010年4月3日死去

在籍期間：20年

職業分類：専門学校

ポールハリスフェロー：

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー3回

ベネファクター2回

米山功労者：マルチプル 5回

生年月日：1937年3月1日



じゅうば きちぞう
十場 吉三様 (泉大津RC)

2010年4月16日死去

在籍期間：10年4ヶ月

職業分類：保険

ポールハリスフェロー：ポールハリスフェロー

米山功労者：米山功労者 2回

生年月日：1930年1月30日



Paul Harris Fellow

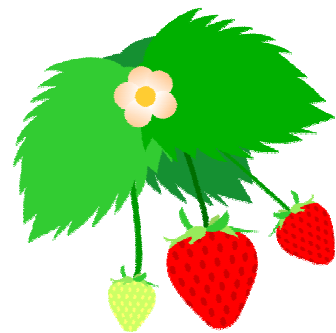
PHF・ベネファクター（4月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
家永 信彦		御坊	中村 靖男	4	和歌山東
田中 薫		御坊	西本 亨	4	和歌山東
山崎 正昭		御坊	野井 晋	4	和歌山東
野村 俊一	2	御坊	内畑 瑛造	4	和歌山東
柚瀬 清	BE	御坊南	古屋 光英	3	和歌山東
山崎 隆充		橋本紀ノ川	伊藤 裕通	3	和歌山東
佐藤 正		橋本紀ノ川	楠本 章	3	和歌山東
広瀬 幸次郎	3	堺	黒田 純一	3	和歌山東
行松 公仕	1	堺	真野 賢司	3	和歌山東
有田 桂治	1	新宮	三毛 理一郎	3	和歌山東
坪井 敏行	1	田辺	見本 久生	3	和歌山東
北山 晴造	2	和歌山	山東 勝彦	3	和歌山東
保井 彰友	2	和歌山	島 公造	3	和歌山東
榎畑 直尚	3	和歌山	玉置 博康	3	和歌山東
脇坂 三蔵	3	和歌山	八幡 建二	3	和歌山東
後和 信英		和歌山アゼリア	岩橋 五郎	2	和歌山東
内藤 恭子	7	和歌山アゼリア	名手 功	2	和歌山東
吉岡 恵美	1	和歌山アゼリア	岡野 年秀	2	和歌山東
村田 昌之	5	和歌山東	嶋 忠弘	2	和歌山東
中江 遵義	5	和歌山東	田原 久一	2	和歌山東
中野 幸生	5	和歌山東	濱田 亨	BE	和歌山南
藤田 昌宏	4	和歌山東	吉田 博信	7	和歌山中



米 山 功 労 者 (4月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
有森 孝造	1	橋本紀ノ川	西岡 千博	1	和歌山
広瀬 幸次郎	5	堺	湯川 進	2	和歌山
中田 佐和彦	13	堺	井上 晴喜	1	和歌山アゼリア
佐々木 一頼	4	堺	北畑 充香	1	和歌山アゼリア
高橋 末通	7	堺おおいずみ	田端 順造	2	和歌山アゼリア
片木 修	3	堺フェニックス	亀田 直紀	1	和歌山東
兼田 守	1	和歌山	岸裏 広澄	1	和歌山東
木綿 紀文	1	和歌山	村田 昌之	4	和歌山東





第12回「ロータリーの友」地区だより(6月号)

6月、いよいよ村上ガバナーの任期が終える月となり、田辺クラブの私共が担当しました「ロータリーの友」地区委員の役割も今月までとなりました。最終の「ロータリーの友」地区だよりとなります。一年間大変有難うございました。おかげで私も真剣に「ロータリーの友」に一年間取組ませて頂き、多くのものを得て感謝申し上げます。皆様も今後益々「ロータリーの友」を御愛読頂きます様お願い申し上げます。



是非お目通し頂きたい記事

★ 横組

○R I 会長メッセージ..... 1 頁

「心を添えて援助する」というテーマですが、この一年間R I 会長として各地を訪問して感動した事を記述しています。そしてR I 会長としての任期を終えるに当たり「ロータリーの未来はあなたの手の中に」というテーマを確認しています。

○特集 ロータリー親睦活動月間 ロータリアンを結ぶ..... 5～9 頁

世界のロータリアンが様々な親睦活動を通じて友人となり数々の奉仕活動に結びつけている様子を述べています。

○ロータリーの新しい歴史をつくる 2010 年規定審議会レポート..... 12～15 頁

2010 年規定審議会は、Eクラブを「電子的な通信手段を通じて会合するロータリークラブ」と定義し正式に認めました。決議 23-34 については「社会奉仕に関する 1923 年の声明」の第 1 項は永遠にロータリアンの活動の哲学として残される事となりました。又、人頭分担金については年額 1 ドル増額が採択されました。その他、新世代奉仕が五大奉仕部門に加わり、出席免除の規定が変更された事等説明してあります。大きな改革ですので、御一読下さい。

○世界の国から..... 26～27 頁

地球上各地から寄せられるロータリーニュースを写真やグラフ入りで簡単に説明してあります。読みやすい記事になっています。

○わがクラブのご腕新会員..... 28～31 頁

全国各地で活躍する 5 人の新人ロータリアンを紹介してあります。やる気満々の新人ロータリアンに大いに刺激を受けます

○世界に羽ばたけ！ 米山学友 アフガニスタンの「KIBOU」..... 32～33 頁

1951 年カブール生まれで、アフガニスタンに「希望の学校」を創立した米山学友、^{するたに}駿溪トロペカイさんの奮闘振りを述べています。25 年ぶりに帰国後、見渡す限りののがれきの山の中、カブール校を開校し、苦難の中故郷の生徒に読み書きや洋裁、算数などを教えています。母国の再建に取り組む感動的な記事です。

○2009-10 年度 地区大会略報..... 39～41 頁

4 月 17 日～19 日行なわれた 2640 地区大会略報は 41 頁に掲載されています。

☆ 縦組

○曾祖父 ジョン万次郎 中濱 武彦…………… 3～6 頁

土佐の漁村に生まれ、14 歳で漂流した少年（ジョン万次郎）が捕鯨船に助けられアメリカに渡り、航海術・測量術・高等数学を学びました。20 歳で帰国してその経験をどの様に伝えたのか、幕末の世にどの様な影響を与えたのか、大変興味ある講演内容です。

今、坂本龍馬が注目される中、タイムリーな記事でした。

○手に手 くらぶ探訪…………… 7～11 頁

日本で最初の東京ロータリークラブ

1920 年創立の東京ロータリークラブ、太平洋戦争で解散の後、戦後 1945 年 R I への復帰ができませんでした。日本で初のロータリークラブとして我々には近寄り難いクラブと思いましたが、その素顔をみて一度メーカーもしてみたくになります。又その歴史の中で、多くの戦後の日本をつくり上げて来た人物が登場するのは興味あります。

○卓話の泉…………… 12～13 頁

饅頭の伝来一説 富田林南 R C 奥田 辰造

饅頭にまつわるいろいろな由来、大変興味ある話でした。

○俳壇…………… 14～15 頁

「曇天に白木蓮の一樹あり」 大阪・堺 堤 淳

「お松明尽きて星空よみがえる」 大阪・堺フェニックス 米田 真理子

○柳壇…………… 14～15 頁

「悟るにはまだ余生ある一人旅」 大阪金剛 井手 俊一

「目印の塔が都会のビルの中」 大阪・堺 松谷 湖塔

○言いたい 聞きたい…………… 16～17 頁

飽食のロータリーに「喝」 新発田 小島 慎二

二人だけの小さな炉辺会談 千葉北 石井 七郎

ロータリアンが考えなければならない本質的な問題について取り上げています。

非常に考えさせられる二題です。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)

E-mail: hiromoto1026@ybb.ne.jp

TEL: 0739-22-0571 FAX: 0739-26-7307

ROTARY
JAPAN 
Home Page 
www.rotary.or.jp

1952 年 7 月、日本のロータリーが 2 地区に分割されました。分割後も、お互いのことを知っていたいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決まりました。創刊号は横組みでした。

ロータリーの友事務所

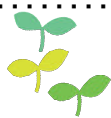
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ハイライトよねやま 123号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース



今月のトピックス

2010年5月14日発行

1. 寄付金速報 — やや回復するも厳しい状況 —
2. 中国・台湾の学友からの寄付
3. コラムコンテストで学友の晏英さんが最優秀賞受賞！
4. 台北東海RCが創立15周年
5. 米山学友が福島グローバルRCの創立会員に



普通寄付金のお願い

4月末現在、普通寄付金の下期分をまだ納めていないクラブが**67**クラブあります（前年度45クラブ）。今年度も残り1カ月半ですので、地区関係者の皆様のご協力をお願い申し上げます。



「ハイライトよねやま」は、毎月1回発行しているロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

文庫通信 (273号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

新世代のためのプログラム

- ◎最近の若者の心の叫び 杉田峰康 第38回ロータリー研究会報告書 2010 7P
- ◎青少年交換・ローテックスおよびIACの現状と問題点 関場慶博
第38回ロータリー研究会報告書 2010 4P
- ◎日本のRACとRYLAを含めての青少年奉仕活動 海沼美智子
第38回ロータリー研究会報告書 2010 6P
- ◎青少年の健全な育成と指導に何が必要か 梨田昌孝
D.2660 地区大会記録 2009 4P
- ◎ライラに参加して D.2840 第8回ライラ研修報告書 [2009] 3P
- ◎RYLAの皆さんに期待するロータリアンの気持ち (第31回青少年指導者育成セミナー報告書) 深川純一 D.2670・D.2680 [2009] 5P
- ◎人生—いかにによりよく生きるか (第31回青少年指導者育成セミナー報告書)
阿部志郎 D.2670・D.2680 [2009] 12P
- ◎『少年少女ニコニコキャンプ』開催要領
D.2660 2008少年少女ニコニコキャンプ報告書 [2009] 2P

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



■ 国際ロータリーニュース

ウガンダの子どもたちに生きるチャンスを

国際ロータリー・ニュース：2010年5月27日

ムランブジ・ジョシュア君にとって5歳の誕生日を迎えるということは、とても大きな意味をもっていました。

その日、ムランブジ君は、ウガンダのカンパラ郊外にある学校に再び通うために、心臓手術後の療養生活を送っていました。

彼は、「ギフト・オブ・ライフ・インディア（命の贈り物）」のプログラムを通じて、無償で心臓手術を受けたウガンダの子ども20人の中の一人です。ロータリー・クラブの支援を受ける世界65のプログラムの一つであるギフト・オブ・ライフ・インディアは、心臓疾患の治療を必要とする貧しい家庭の子どもたちを救うために設立されました。



手術に必要な資金は、デリー・ミッドウェスト・ロータリー・クラブ、第3010地区（インド）、そして韓国の全17地区が提唱したロータリー財団のマッチング・グラント105,000米ドルを通じて提供されました。

1月、生後11カ月から12歳までの子どもたちがニューデリーに移動し、3カ月間の闘病生活をスタートしました。エスコート心臓研究センターと国立心臓病院の医師が手術を行い、子どもたちが抱えていた先天性の心臓欠陥を治療しました。中には、緊急の対応を必要とするほど深刻な容態の子どもたちもいました。

「多くの子どもたちは、もっと早くの手術を必要としていました」とデリー・イースト・インド・ロータリー・クラブの会員で、ギフト・オブ・ライフ・インディアのコーディネーターを務めるA. C. ピーター医師は述べます。「手術を終え、みんな、ほかの子どもたちと同じように健康で充実した生活を送れるようになるでしょう」

ギフト・オブ・ライフ・インディアは、2002年、第7250地区（米国ニューヨーク州）によって設立されました。それ以来、同プログラムは、ロータリー・クラブおよびマッチング・グラントによる支援の下、インド、ケニア、ネパール、パキスタン、スリランカ、スーダンに住む500人以上の子どもたちに手術を提供してきました。

同プログラムはまた、医療チームの編成や手術を必要とする患者リストの入手にあたり、ギフト・オブ・ライフ・インターナショナル（世界中のギフト・オブ・ライフの活動を支援するために2003年に設立）から援助を受けています。

第2640地区 出席報告(2010年4月)

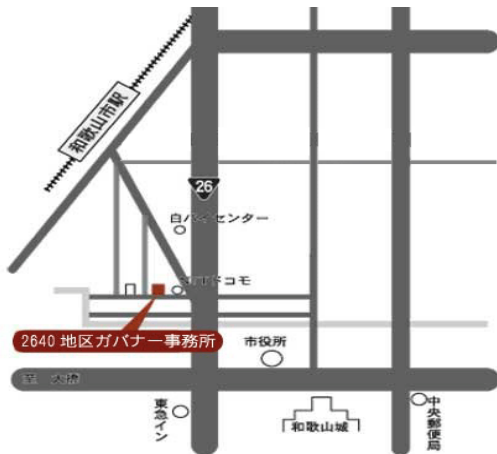
◎3月25日付けで忠岡ロータリークラブが終結し、4月21日付けて和歌山サンライズロータリークラブがRIIに加盟しました

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	4月出席率	平均出席率
	08.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計					08.7.1	4月末	4月	累計	4月	累計			
有田	37	36	0	0	1	1	4	94.56	89.78	大阪金剛	31	28	0	0	0	3	5	90.70	88.80
有田南	30	32	0	2	0	0	4	97.32	97.10	大阪狭山	5	5	0	1	0	1	4	95.00	90.70
有田2000	14	15	0	2	0	1	4	91.67	90.23	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	71.81	75.95
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	4	95.00	95.50	堺	77	76	1	6	0	7	4	89.83	85.62
御坊	52	52	1	3	0	3	5	92.56	87.95	堺東	33	35	1	2	0	0	4	97.58	98.08
御坊東	18	15	0	0	0	3	4	86.67	86.13	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	76.16	77.34
御坊南	26	27	0	3	0	2	4	88.46	87.57	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	4	96.43	96.12
羽曳野	26	15	0	3	0	14	4	91.68	83.22	堺北	31	31	0	2	0	2	4	87.49	82.99
羽衣	22	19	0	0	0	3	4	85.52	84.48	堺南	28	27	0	1	0	2	4	81.82	80.19
阪南	13	13	0	0	0	0	3	97.47	96.77	堺中	25	21	1	1	0	5	4	72.36	68.71
橋本	50	52	0	4	0	2	4	76.67	90.88	堺西	17	19	0	2	0	0	4	90.63	89.58
橋本紀ノ川	17	17	0	1	0	1	4	86.76	86.50	堺おおいずみ	31	34	0	3	0	0	5	81.62	82.51
岩出	27	28	0	1	0	0	3	91.58	92.12	堺フェニクス	25	31	0	6	0	0	4	84.00	83.35
和泉	37	36	0	1	0	2	4	81.73	79.07	堺清陵	20	20	0	0	0	0	4	86.84	85.88
和泉南	31	27	0	0	0	4	4	62.03	61.95	堺東南	12	12	0	0	0	0	4	91.67	98.61
泉大津	47	51	2	5	1	1	4	78.28	78.38	泉南	18	17	0	1	0	2	4	85.00	85.05
泉佐野	30	34	0	5	0	1	4	92.24	93.73	新宮	59	60	0	3	0	2	4	76.25	79.73
海南	42	42	0	0	0	0	4	73.10	93.30	白浜	12	14	0	2	0	0	5	100	97.87
海南東	64	69	0	7	0	2	4	80.44	81.02	太子	11	14	1	3	0	0	4	73.20	75.70
海南西	22	22	0	0	0	0	4	83.40	86.64	高石	26	26	0	1	0	1	4	67.44	73.88
貝塚	17	17	0	1	0	1	4	96.67	99.67	高師浜	18	19	0	1	0	0	4	92.19	83.71
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	3	94.64	93.27	田辺	85	90	2	8	2	3	4	94.81	88.15
関西国際空港	23	24	0	2	0	1	4	73.96	77.51	田辺はまゆう	30	35	0	8	0	3	4	93.57	90.67
河内長野	30	33	0	5	0	2	4	73.30	75.90	田辺東	48	48	0	3	0	3	4	95.74	92.58
河内長野東	30	28	0	1	0	3	4	84.78	90.12	富田林	32	34	0	2	0	0	4	62.96	74.75
岸和田	44	39	0	0	1	5	5	90.07	87.79	富田林南	20	19	0	0	0	1	4	82.35	76.25
岸和田東	54	54	0	3	1	3	5	90.61	91.96	和歌山	66	71	0	9	0	4	4	87.90	85.62
岸和田北	22	18	0	0	0	4	4	100	100	和歌山アゼリア	43	44	0	2	0	1	4	77.26	80.86
岸和田南	19	21	0	2	0	0	4	80.95	79.52	和歌山東	53	51	1	2	0	4	4	89.75	90.77
粉河	19	22	0	3	0	0	4	97.73	97.52	和歌山城南	39	38	0	1	0	2	4	92.43	92.12
高野山	23	24	0	1	0	0	5	95.80	96.51	和歌山北	45	51	0	7	0	1	4	80.44	81.79
串本	11	14	0	3	0	0	3	69.04	72.89	和歌山南	89	90	0	4	0	3	4	80.26	85.60
松原	35	36	0	1	0	0	4	85.87	84.06	和歌山中	29	28	0	0	1	1	5	85.15	83.67
松原中	24	22	0	0	0	2	4	84.09	85.04	和歌山西	21	21	0	0	0	0	4	95.00	95.00
美原	24	24	0	2	1	2	4	97.90	93.30	和歌山東南	41	46	0	7	0	2	4	88.64	89.47
那智勝浦	19	21	0	2	0	0	4	78.75	70.62	和歌山サンライズ	0	25	25	25	0	0	1	92.00	92.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				4月末クラブ会員数				4月平均出席率	入会		退会	
	男性	2100	女性	133	男性	2129	女性	152		4月	累計	4月	累計
72	2233				2281				84.94	35	176	8	127

6月の行事予定表 ローター親睦活動月間

1日	(火)		
2日	(水)		
3日	(木)		
4日	(金)		
5日	(土)	クラブ情報・規定委員長会議	和歌山JAビル
6日	(日)		
7日	(月)		
8日	(火)		
9日	(水)		
10日	(木)		
11日	(金)		
12日	(土)	第5回諮問委員会	ホテルグラヴィア和歌山
13日	(日)	インターアクト新入生歓迎会 (ホスト:精華高校)	精華高校
14日	(月)		
15日	(火)		
16日	(水)		
17日	(木)		
18日	(金)		
19日	(土)		
20日	(日)	国際大会 カナダモントリオール	
21日	(月)	↓	
22日	(火)	↓	
23日	(水)	↓	
24日	(木)		
25日	(金)		
26日	(土)	第5回・第1回財団奨学生オリエンテーション	和歌山JAビル
27日	(日)	ローターアクト地区大会	サンルート関空
28日	(月)		
29日	(火)		
30日	(水)		



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)